

シラバスとは・・・

講義の方針や学習計画を学生に周知する目的で作成されるものであり、講義に対して、学生と教員の双方が従うべき「契約書」の役割を担っています。学生の皆さんは、科目選択の際に利用するだけでなく、各科目が定める到達目標の達成に向けて、履修期間を通して、計画的に学習を進めるツールとして是非活用してください。

STEP1

同志社大学 シラバス

【授業形態等の変更について】
新型コロナウイルス感染状況、教室事情、登録状況等により、授業形態、授業計画、成績評価方法等に変更が生じる場合があります。

【授業形態について】
シラバスの右上に、授業の形態が表示されます。表示内容は次の3種類のいずれかになります。
「対面授業」：大学の教室等において、教員と学生が直接対面し行う授業
「ネット配信授業」：インターネットを利用して行う授業
「対面ネット併用授業」：対面授業とネット配信授業等を組み合わせた授業

シラバス右上に「インターネット」と表示のある科目は、時間割(曜日・講時)を指定しないネット配信授業のことです。

検索条件の指定 / Specifying of search criteria

・開講年度 / School year ★開講年度を選択

・課程 / Course ★課程・学部を選択

・学部・研究科 / Faculty・Graduate School

・授業形態 / Class type ★授業形態を選択

・開講曜日 / Day of the week ★開講曜日を選択

・開講講時 / Period ★開講講時を選択

・科目名 / Subject name
キーワードを複数指定できます。クラスを指定する時は、前に“-”を付けます。(例“-002”)
You can specify multiple keywords. Class code to search by entering “-”

シラバスを見たい科目が分かっている場合は、直接「科目名」欄に入力して検索できます。

「科目名」欄に教員の名前を入力して検索すると、当該教員が担当する科目の一覧が検索できます。

学びたいキーワードを入れて、キーワードと関連する科目を検索するといった使い方もできます。例えば、金融と民法について興味がある方は、科目名欄に「金融スペース(全角・半角可)民法」と入力すると、シラバスの中に金融と民法の両方のキーワードが登場する科目を検索できます。

STEP2

【授業形態等の変更について】

新型コロナウイルス感染状況、教室事情、登録状況等により、授業形態、授業計画、成績評価方法等に変更が生じる場合があります。

【授業形態について】

シラバスの右上に、授業の形態が表示されます。表示内容は次の3種類のいずれかになります。

「対面授業」: 大学の教室等において、教員と学生が直接対面し行う授業

「ネット配信授業」: インターネットを利用して行う授業

「対面ネット併用授業」: 対面授業とネット配信授業等を組み合わせた授業

シラバス右上に「インターネット」と表示のある科目は、時間割(曜日・講時)を指定しないネット配信授業の事です。

絞り込み文字列
(Refine Search)

クラスを指定する時は、前に“-”を付けます。(例:“-002”)
Class code to search by entering “-”.

2022年度

該当文書件数(Hits):
13件

● 検索結果(Search results)

10305811-009	学部	△特殊講義A-9(法的交渉論2022Ⅱ) Special Topics A-9 (Legal Negotiation 2022 II)	岡田 幸宏 金 春	今出川	2単位	集中講義
10305811-014	学部	○特殊講義A-14(法的交渉論2022Ⅰ) Special Topics A-14 (Legal Negotiation 2022 I)	岡田 幸宏 金 春	今出川	2単位	火曜日 5講時
10307241	学部	○民事訴訟法 Civil Procedure	岡田 幸宏	今出川	4単位	火曜日 1講時 火曜日 2講時
10307701-129	学部	△2年次演習(民事訴訟法)-129 Seminar for Sophomore-129	岡田 幸宏	今出川	2単位	火曜日 4講時
10308242	学部	○民事執行・保本法 Debtor - Creditor Law	岡田 幸宏	今出川	2単位	水曜日 1講時
10308801-129	学部	○3・4年次合同演習1(民事訴訟法)-129 Joint Seminar for Juniors and Seniors 1-129	岡田 幸宏	今出川	2単位	水曜日 2講時
10308802-129	学部	△3・4年次合同演習2(民事訴訟法)-129 Joint Seminar for Juniors and Seniors 2-129	岡田 幸宏	今出川	2単位	水曜日 2講時
10308803-129	学部	○3・4年次合同演習3(民事訴訟法)-129 Joint Seminar for Juniors and Seniors 3-129	岡田 幸宏	今出川	2単位	水曜日 3講時
10308804-129	学部	△3・4年次合同演習4(民事訴訟法)-129 Joint Seminar for Juniors and Seniors 4-129	岡田 幸宏	今出川	2単位	水曜日 3講時

検索結果には各科目の「科目コード」、「学部科目or大学院科目の別」、「科目名」、「担当教員」、「開講校地」、「単位数」、「曜日講時」が表示されます。「科目名」をクリックすると、シラバスが表示されます。

2022年度

(水曜日1講時)
対面授業/Face-to-face learning10308242 ○民事執行・保全法
Debtor - Creditor Law
2単位/Unit 春学期/Spring 今出川/Imadegawa 講義/Lecture

岡田 幸宏

本学専任教員については、担当教員名をクリックすると、「研究者データベース」が表示されます。
※次ページ参照

<概要/Course Content Summary>

自力救済が禁止されているわが国では、義務者の自発的な義務の履行がない場合の実現を図るために国家の助力を得なければならぬ。まずは、訴訟などで、権利の必要があり、それでも履行がない場合には、国家の用意する手続を利用して実現を支払を命ずる判決を利用して、債務者の財産を差し押さえ、これを強制的に売却し(配当)を受けるという流れである。この権利を現実化する手続は民事執行法といえる。さらに民事執行法は、抵当権をはじめとする担保権の実行手続についても規程の民事執行手続の基本的な考え方と仕組みを概説する。

また、民事訴訟を行っている間に債務者が財産を処分してしまうなど、将来の権利難になる場合に備えて、予め権利を保全しておくための制度として民事保全制度が規律しているが、本講義では、民事保全法及びその手続についても概説する予定である。

<到達目標/Goals,Aims>

学生が、民事執行法・民事保全法の基本的な考え方とそれぞれの手続の仕組みを理解する。

<授業計画/Schedule>

(実施回/ Week)	(内容/ Contents)	(授業時 Assign 間)
第1回	民事執行法と民事執行の概念	授業の間)
第2回	執行手続の種類・態様、執行当事者と執行機関	授業の間)
第3回	強制執行総論(1):強制執行の要件、債務名義	授業の間)
第4回	強制執行総論(2):執行文、執行の対象	授業の間)
第5回	強制執行総論(3):執行関係訴訟、執行手続の進行	授業の間)
第6回	不動産に対する強制執行(1):強制競売の開始一差押え、売却の準備	授業の間)
第7回	不動産に対する強制執行(2):売却の条件、売却の手続・効果	授業の間)
第8回	不動産に対する強制執行(3):債権者の満足、強制管理	授業の間)
第9回	動産に対する強制執行	授業の間)
第10回	債権およびその他の財産権に対する強制執行(1):差押え・配当要求	授業の間)
第11回	債権およびその他の財産権に対する強制執行(2):換価・配当等	授業の間)
第12回	非金銭執行	授業の間)
第13回	担保権実行手続および換価のための競売	授業の間)
第14回	民事保全手続(1):民事保全手続総論、仮差押え	授業の間)
第15回	民事保全手続(2):仮処分	授業の間)

<成績評価基準/Evaluation Criteria>

期末筆記試験	100%	民事執行法・民事保全法 についてのこと
--------	------	------------------------

<テキスト/Textbook>

上原敏夫・長谷部由紀子・山本和彦 『民事執行・保全法』第6版 (有斐閣、2020)

<参考文献/Reference Book>

上原敏夫・長谷部由紀子・山本和彦 『民事執行・保全判例百選』第3版 (有斐閣、2020)



<備考/Remarks>

講義資料はe-classで配付する。

各項目では以下の内容を確認できます。

【概要】

科目全体の内容、狙い、キーワード、授業の進め方が記載されています。

予め履修しておくべき科目や同時履修が望ましい科目、必要とされる知識や能力等が記載されています。

【到達目標】

履修を通して、何ができるようになるのか、学力の三要素である「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」の面から記載されています。

【授業計画】

各回の授業計画が記載されています。

授業時間外に必要な学習内容とその必要時間の目安が記載されています。

【成績評価基準】

各評価項目の最終成績に占める割合と評価のポイントが記載されています。

評価結果等に対するフィードバックの方法について記載されています。

【テキスト/参考文献/URL】

講義で使用するテキストや参考文献、参照すべき

ホームページのURL等が記載されています。 のマークが付いている書籍については、DOORSとリンクしており、図書館等での貸出状態を確認できます。※次ページ参照

【授業形態備考】

「ネット配信授業」または「対面ネット併用授業」の場合は、具体的な実施方法が記載されています。

【備考】

その他補足事項や担当教員との連絡手段等に関する情報は備考欄に記載されています。

※大学設置基準では、「1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準」と定めています。2単位取得には90時間の学修が必要ですので、授業時間(30時間)に加えて、60時間の授業時間外学習が必要です。シラバスで示される授業時間外学習は、あくまで教員が最低限求める内容と目安時間であり、合計が60時間に満たない場合もあります。その場合も、皆さん自身が主体的・能動的に授業外学習に取り組むように心掛けてください。

本ガイド内で登場する関連ページについて

同志社大学
Doshisha University

研究者データベース 組織別研究者検索 研究分野検索 研究シリーズ検索

岡田 尊宏
オカダ ユキヒロ
法学部法律学科
博士後期課程教授

研究情報
研究分野
1. 人文・社会 / 民法法学

経歴
1. 同志社大学
2. 同志社大学
3. 同志社大学
4. 同志社大学

担当教員の研究分野等に関する情報を確認できます。

同志社大学 学術情報検索システム
DOShisha Online Retrieval System

ようこそ ゲストさん ログイン

ヘルプ 入力補助 English

DOORS 図書館サービス My DOORS 学術リポジトリ DOGS Plus データベース検索ポータル 電子ジャーナル/電子ブック 同志社大学図書館

購読検索: 本学蔵書・文献 検索 詳細検索

Let's knock on the "DOORS" of "DREAMS" !

同志社大学の蔵書および同志社大学学術リポジトリを検索した結果です。電子媒体は詳細画面から外部へリンクする事が可能です。
ラーネット記念図書館改修工事期間中は、ラーネット所蔵資料の貸出はできません。 ※多読用資料 (ESL) を除く
ただし、一時的に学部へ貸出中の資料があります。利用を希望する場合は、コメント欄を参照してください。

該当件数: 2件 並び順: 関連度 一覧表示件数: 20

(書名に左の語を含む: リーガルベシス 民法入門)

検索へ戻る

メール送信 ファイル出力 RefWorks出力

1. **リーガルベシス 民法入門 / 道垣内弘人著**
第2版 - 東京: 日本経済新聞出版社, 2014
図書 <BB13011714>
所蔵件数: 2件
配架場所
今出川図書館 開架
司法研究科
司法研究科

2. **リーガルベシス 民法入門**
東京: 日本経済新聞出版社, 2014
図書 <BB12659008>
配架場所
今出川図書館 開架
今出川図書館 開架
総合政策科学研究科(鳥丸書庫)

テキストや参考文献の図書館等での貸出情報やその書籍の目次(一部、表示されない書籍あり)を確認できます。